

晴れの日を迎えた 新成人からひと言



01

01 校長先生(土屋重憲教育長)にいろいろと愛のこもった指導をしていただいたおかげで成人を迎えることができました。自分たちが住みやすい世の中を作れるように頑張ります。清野亮太さん(中央 会社員)

02 ここまで育ててくれた両親や親戚の人に感謝しています。まずは自立した生活をして、その後ちょっとずつ恩返しをしたいです。長谷川隼人さん(右端 専門学生)

03 成人を迎え、これからも夢に向かって進んでいきます。佐藤有紀さん(中右 会社員)

04 成人になった自分自身をしっかりと見つめ、社会に対して責任を持って頑張っていきたいです。本多直子さん(左 大学生)

05 県外の高校に進学し、親にも心配をかけたのではと思います。感謝しています。しっかりと仕事をして、誰にでも頼られるような存在になりたいです。神 雄介さん(中左 会社員)



02



03



04



05



01



02



03



01 町長から成人証書と記念品を受け取る渡部志保さん

02 「地域社会に貢献していく」と力強く宣誓する新成人代表の鈴木大介さん

03 「20年間親に育ててもらったことへの感謝を忘れず、看護師として人の役に立つように頑張っていきたいと気持ちを新たにしました」とほほ笑む青柳美美さん(左端 短大生)と友人たち

22年の町成人式は1月10日、町体験交流館学びいなどで執り行われ、男子87人、女子76人の計163人が新成人として晴れの門出を迎えました。

式では津金町長が「お世話になった人への感謝の気持ちを忘れることなく、若さと揺るぎない信念を持って、夢に向かって進んでほしい」と式辞を述べた後、町内6地区の代表者にそれぞれ成人証書を手渡ししました。

関澤和(わづ)人町議会議長、小檜山善継(のの)県議が祝辞を述べた後、成人代表の鈴木大介さんが「社会人としての責任や古里への誇りを忘れることなく、地域社会に貢献していく」と宣誓、成人としての誓いを新たにしました。

式典終了後は、色とりどりの振り袖や羽織はかまなどに身を包んだ新成人たちが記念撮影をするなど、旧友との再開を喜び合う姿が見られました。

成人おめでとうござります



月輪・長瀬・吾妻地区の新成人



猪苗代・翁島・千里地区の新成人